

町田市安全安心まちづくり推進計画(素案) パブリックコメント実施結果

2017年1月

町田市市民部防災安全課

町田市安全安心まちづくり推進計画(素案)に関するパブリックコメントの実施結果

2013年12月に、市、市民、事業者、警察、その他関係機関等による連携を強化することを目的として、「安全安心まちづくり推進計画」を策定し、安全や安心に関する事業を実施してきました。

この度、策定から3年目を迎え、これまでの取り組みの振り返りを行うとともに、現在の社会情勢や犯罪情勢に適合したものとするため、本計画を改定する必要があります。

安全安心まちづくり推進計画の改定について、市民の皆様からのご意見を募集いたしました。

1 パブリックコメントの実施期間

2016年9月21日(水) ～ 2016年10月20日(木)

2 意見の募集方法

- ・ 広報まちだ2016年9月21日号に掲載
- ・ 町田市ホームページに資料を掲載
- ・ 市の各施設等における資料の配布

【設置場所】

・ 防災安全課(市庁舎3階) ・ 市民相談室(市庁舎1階) ・ 市政情報課(市庁舎1階) ・ 市民協働おうえんルーム(市庁舎2階) ・ 男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階) ・ 各市民センター、各駅前連絡所(町田、南町田、鶴川、玉川学園) ・ 木曾山崎連絡所

3 寄せられたご意見の内訳

3名の方から6件のご意見をいただきました。

なお、とりまとめの都合上、頂いたご意見は要約し、掲載しています。

ご意見の内容及びご意見に対する市の考え方は、次のとおりです。

	ご意見内容	市の考え方
1	体感治安が目標値に達していない理由の一つとして、パチンコ店やパチスロ店などの多さに市民が不安を抱えていることがある。このような店に対する規制を計画に追加してほしい。	パチンコ店やパチスロ店については、既に風営法等により規制されております。体感治安につきましては、関係機関との連携を図りながら、市民が安心して暮らせるための取り組みを行ってまいります。
2	10数年前と比べて、町田市の治安はとても良くなりました。特に町田駅周辺は、都の条例改正、町田市、警察、民間交番等の地域の努力で随分改善されて見違えるようになりました。	市内の刑法犯認知件数は目標値の4,200件/年を2014年に達成しており、町田市の治安は改善しています。今後も地域や警察署等の関係機関と連携を図りながら、より安全で安心できるまちづくりを推進してまいります。
3	小学生の孫の塾の帰りが心配です。小田急町田駅前の第一踏切など、なるべく人通りのある道を歩くように言っていますが、迎えに行くこともあります。	具体的推進項目①-12(P13)に記載のある通り、子どもの見守り活動を市、市民、警察が一体となって取り組みを行ってまいります。
4	夜遅くのことはわかりませんが、民間交番前の飲み屋の客引きは、迷惑防止条例などによる規制前と比べると良くなったと思います。	具体的推進項目③-4(P16)に記載のある通り、悪質な客引き行為につきましては、今後も関係機関と連携の上、対策を強化してまいります。
5	民間交番は、町田の治安改善に多大な貢献をしてきたと思います。来年度以降も引き続き、事業を継続できるよう、市の支援をお願いします。	民間交番(セーフティボックスサルビア)の在り方につきましては、民間交番運営委員会と協議しながら、検討してまいります。
6	自治会やPTAなどの地域団体が中心となって行っているパトロールや見守り活動のおかげで、通学路についてはある程度安全が確保されていると思いますが、高齢者の見守りが重要な案件となっています。住宅地への防犯カメラの設置促進をお願いします。	具体的推進項目①-11及び12(P13)に記載のある通り、通学路の安全対策や見守り活動への支援を行ってまいります。 具体的推進項目③-10(P17)に記載のある通り、高齢者を狙った犯罪などへの対策を強化してまいります。 具体的推進項目②-9(P15)に記載のある通り、防犯カメラの設置促進を行ってまいります。